

Beyond Limits. Unlock Our Potential.

～世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成戦略～

令和元年6月19日

内閣府 文部科学省 経済産業省

スタートアップをめぐる日本の現状

○ 開業率

開業率は上向いてはいるものの依然として低い。

○ ベンチャー投資

VC等によるベンチャー投資額は依然として少ない。

米国 9兆5,336億円、欧州 8,140億円

中国 3兆3,630億円、日本 1,976億円

(ベンチャー白書2018：数値は2017年の国際比較 日本はCVCを除いた数値)

○ 成長企業創出

世界でユニコーンは310社。

米国151社、中国82社に対し、日本は1社のみ。

(2019.2 CB Insights)

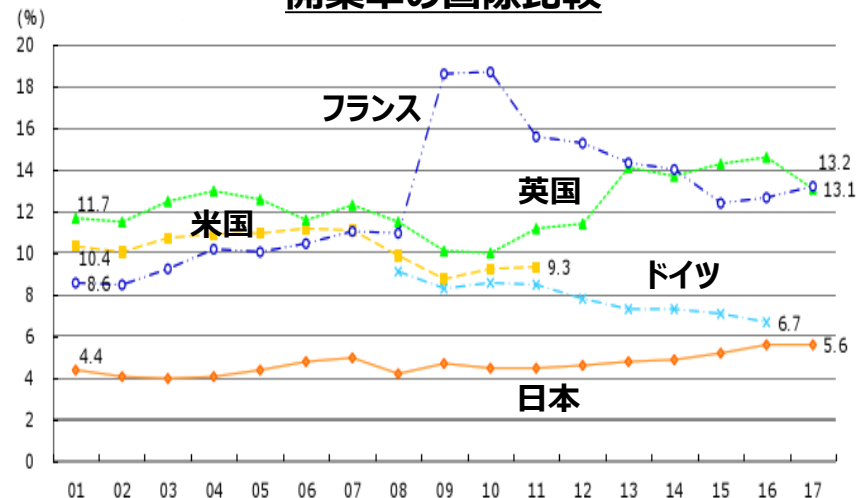
○ エコシステム拠点形成

シリコンバレー、ニューヨーク、北京、上海などの都市拠点形成が進展し、ユニコーンを創出。

日本は周回遅れに。

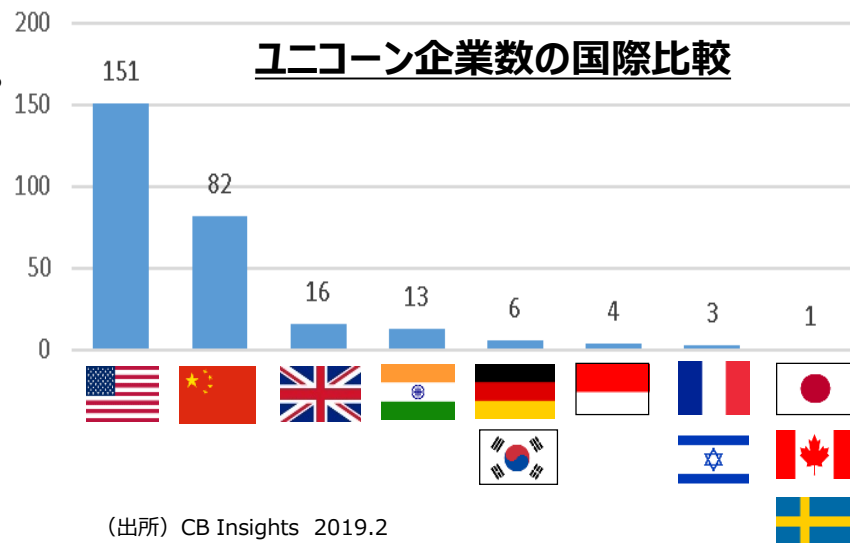
米国のユニコーンの80%、中国の83%は都市型スタートアップエコシステムから。世界各地で同様の状況。(世界銀行調べ)

開業率の国際比較



(出所) 2019年版「中小企業白書」(中小企業庁)

ユニコーン企業数の国際比較



(出所) CB Insights 2019.2

都市

戦略1：世界と伍するスタートアップ・エコシステム拠点都市の形成

- 自治体、大学、民間のコンソーシアム形成
- ・グローバル拠点都市：2-3箇所
- ・推進拠点都市：数カ所程度



City / Community

- ランドマーク・プログラムの招致
- 世界への情報発信の強化・起業家や投資家の招致 等

連携

大学

戦略2：大学を中心としたエコシステム強化

- 起業家教育プログラムの強化
- 官民によるシーズ研究の発掘と若手研究者の育成 等



Mindset / Education

活用

アクセラレータ

戦略3：世界と伍するアクセラレーション・プログラムの提供

- グローバルトップアクセラレーターと連携したプログラム、日本のアクセラレーション機能の強化 等

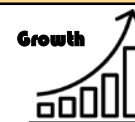


Acceleration

Gap Fund

戦略4：技術開発型スタートアップの資金調達等促進（Gap Fund）

- 日本版SBIR制度の見直しと支援成果の公共調達への繋ぎ
- ファンディングエージェンシー等での大規模なGap Fund供給 等



Growth

公共調達

戦略5：政府、自治体がスタートアップの顧客となってチャレンジを推進

- 入札へのスタートアップ参加促進の方策の検討と地方自治体のトライアル発注制度等の活性化 等



Procurement

繋がり形成、人材流動化

戦略6：エコシステムの「繋がり」形成の強化、気運の醸成

- JST-NEDO連携強化を軸とした横断的な創業支援システムの構築、オープンイノベーション推進組織の強化 等

戦略7：研究開発人材の流動化促進

- 民間HR企業との連携による人材流動化検討委員会、出向、出島形成等の人材流動化プロジェクト等の支援 等



network



Mobilization

スタートアップ・エコシステム拠点都市の形成

- 地方自治体、大学、民間組織でコンソーシアム（協議会等）を形成。
- グローバル拠点都市 2-3箇所、推進拠点都市 数か所。
- 政府、政府関係機関、民間サポーターによる集中支援。

政府による支援

ランドマーク・プログラム

招致（アクセラレーター、
ビジネスコンペ）

海外展開支援

（グローバルな情報発信、
JETRO等拠点活用）

横断的な創業支援

（起業家教育、起業促進、
GAPファンド、SBIR）

規制緩和・政府調達

（Fast Track, 入札時
の加点、SBIR）

民間による支援

民間サポーター企業

人材、オフィス、製造施設、
顧客チャネル等の提供

エコシステム拠点形成コンソーシアム 縦割り打破、コミュニティづくり

地方自治体
コミットと体制整備
創業環境整備



City / Community



Mindset / Education



Acceleration

大学
起業家教育
研究成果の事業化

民間組織
アクセラレーション
成長資金、場の設定

各拠点都市の目標(例) (2024年度、2018年度比)

スタートアップの創出

**スタートアップ
創出倍増**



※VC投資の数を測定

スタートアップの成長

ユニコーン5社以上



起業家の聖地に

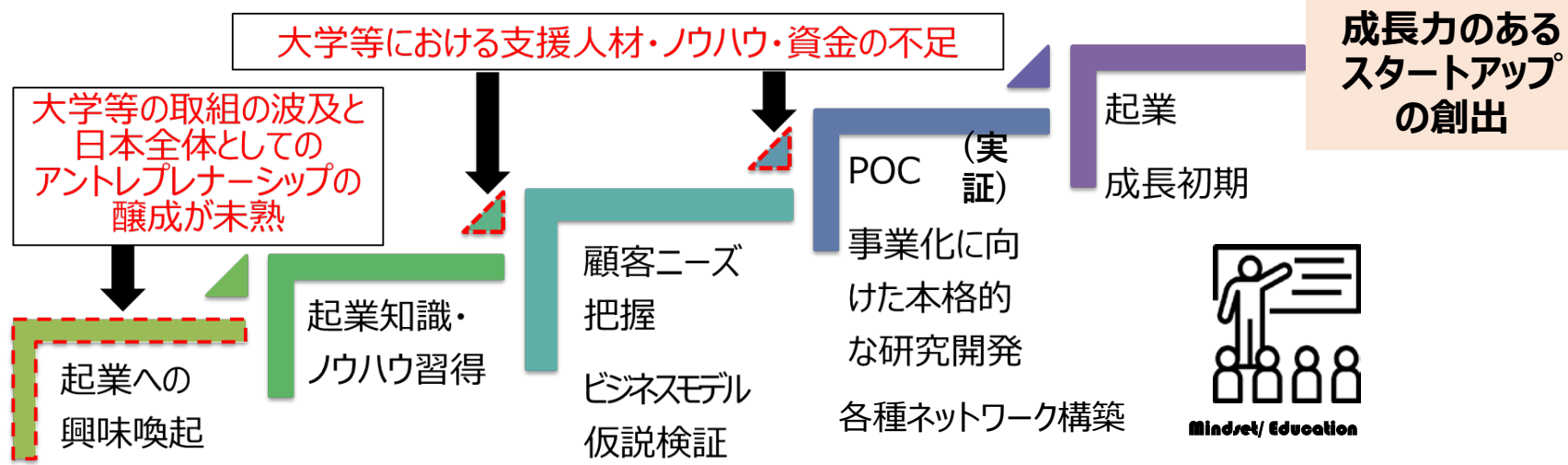
**海外起業家の
誘致倍増**



※スタートアップVISA活用数を測定

大学を中心としたエコシステム強化

起業のプロセス例と課題



起業家育成

ビジネスモデル構築

事業化

成長支援への橋渡し

EDGE-NEXT (これまで)

(次世代アントレプレナー育成事業)
5大学中心のコンソーシアム
における起業人材の育成 ※

JST SCORE (これまで)

(社会還元加速プログラム)
研究者個人を支援
(大学への組織支援なし)

JST START NEDO事業等

(大学発新産業創出プログラム)
事業化を支援
(初期のGap Fund)

EDGE-NEXTの強化

参加大学の拡大

産業界との連携促進

※現在は、東京大学、東北大学、
名古屋大学、九州大学、早稲田
大学の5大学を中心とした30校

SCOREの強化

大学等自らの
起業支援機能の強化 

外部専門人材の活用促進
海外機関等アクセラレータとの
連携

グローバル展開も見据えた
起業活動に対する支援

JST-NEDOの実務的

連携強化による
シームレスな支援

Gap Fund の強化

拠点都市にある大学に対する重点的支援を検討

研究開発型スタートアップの成長支援

NEDOは「技術とマネーの結節点」として、あらゆる研究開発型スタートアップが支援を受けられる環境の実現を目指す。そのため、**JST-NEDOの実務的連携を強化**。

プレシード

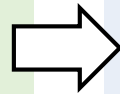
シード・アーリー

エクспанション

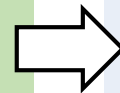
大学発



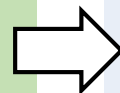
EDGE-NEXT強化
SCORE強化
STARTほか
JST-NEDO連携



企業発



国研発



STS事業の強化

VCと協調した
資金支援

(Gap Fundの強化)

**オープンイノベーション
ベンチャー創造協議会
の強化**

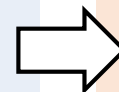
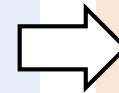
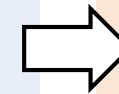


(産業界とアカデミアの結合)

※S&II協議会を吸収

ピッチイベント、セミナー
マッチング等

**拠点都市における
重点支援を検討**



世界への繋ぎ

J-Startup

JETRO 海外展開支援
日本貿易振興機構(ジェトロ)

公的支援への繋ぎ

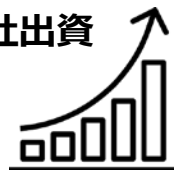
NEDO 成長促進事業

JFC 日本政策金融公庫 資本性
ローン

中小機構 SME Support, JAPAN
ファンド事業

民間支援への繋ぎ

民間VC・事業会社出資



※S&II(サイエンス&イノベーション インテグレーション)協議会はアカデミアや研究機関をネットワークする連携組織。

Icons: www.flaticon.com